



## 国内初！ASC認証取得 ～ASCとFSCのダブル認証取得～

県漁協志津川支所（戸倉かき生産部会）が水産養殖管理協議会（ASC）の国際認証を国内で初めて取得しました。すでに町内では、南三陸森林管理協議会が森の国際認証FSCを取得しており、4月4日（月）に海と山それぞれのプロジェクトメンバーを交えたダブル認証取得の記者発表会が行われました。一つの町で海・山の国際認証を取得するのは世界でも例がないことと言われております。新しい町づくりに向けての動きが町内で始まっています。



## 町内のICまで もう少し！

4月16日（土）、三陸沿岸道路の一部区間「登米東和IC～三滝堂IC」及び三滝堂ICと国道398号との接続道路「市道三滝堂インター線」が開通しました。当日は、関係者出席のもと、テープカットや走り初めが行われました。国土交通省が、復興のリーディングプロジェクトとして整備を進めている復興道路「三陸沿岸道路」ですが、今回の開通により、県内で初めての延伸となります。町内の志津川ICまでは約9キロメートルの距離です。

## 台湾への恩返し

2月8日（月）から15日（月）まで、台湾南部地震災害への募金活動が町内にて行われました。役場庁舎や商店街等に募金箱が設置されたほか、各学校や各企業からも募金が寄せられ、多くの募金が集まりました。期間内に寄せられた募金は総額6,069,685円となり、台南市台日友好交流協会を通じて被災者の皆さまへ届けられました。期間終了後も町には台湾南部地震災害への募金が寄せられており、随時送金を行っております。



## 見事！ポスターコンクール入賞

本町の観光ポスター「いっしょにいただけでうれしい ありがとう南三陸町」が、第64回日本観光ポスターコンクールで入賞しました！！同コンクールは、観光宣伝ポスターの質的向上と国内観光振興の促進を目的とし、昭和22年より公益社団法人日本観光振興協会が開催しているもので、今回、全国から応募のあった203作品の中から選考を経て受賞したものです。

受賞作品は4連ポスターになっていますが、どれも南三陸人らしさが溢れ出ていて、自然と元気がもらえる作品に仕上がっています。ポスターコンクールサイト（[https://www.kankou-poster.com/64vote\\_result.html](https://www.kankou-poster.com/64vote_result.html)）に掲載されているほか、役場などにも掲示されていますので、皆さんどうぞご覧ください。今後、主要駅および空港等で掲出されるほか、9月下旬に「ツーリズムEXPOジャパン」（会場：東京ビッグサイト）において表彰式が行われる予定です。



このポスターは、町復興応援大使の吉川由美氏（アートディレクター）と写真家である浅田政志氏（※）による「南三陸“がんばる”名場面フォトプロジェクト」の一環として平成25年秋から今年1月にかけて実施され、公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団様、アサヒビール株式会社様、公益財団法人福武財団様、トヨタ自動車株式会社様からの助成金や町観光協会との共催により実現したものです。

今回は、42点の素晴らしい作品の中から選ばれた4点の写真で4連ポスターが完成しました。

※浅田政志 Masashi Asada

1979年三重県生まれ。自身を含めた家族が被写体となった作品をおさめた写真集『浅田家』（赤々舎）が第34回木村伊兵衛賞を受賞。日本各地の市井の人々を撮影するプロジェクトにて精力的に活動をしている。著書に『NEW LIFE』（赤々舎）、『家族新聞』（幻冬舎）、『通学路』（プランクトン）、『八戸レビュー』（美術出版社）、『家族写真は「」である』（亜紀書房）、『すごい！鳥取市』（玄光社）などがあります。



## みんなで歌って 元気になろう！

4月11日（月）、入谷公民館において童謡・唱歌を歌う会が開かれました。今回の歌う会は入谷公民館と入谷婦人会の主催で行われ、入谷地区や志津川地区の約30名の方が参加しました。NPO法人「音楽で日本の笑顔を」という団体の協力のもと、ピアノにあわせて参加者全員で春の歌を中心に合唱しました。歌い終わった後は皆さん笑顔になり、参加者は有意義な時間を過ごしました。